



©2015 Google, ZENRIN

## コース説明

朝地駅前を東方向に進み豊肥本線を横断、上尾塚集落にて江戸時代岡藩の別荘地だった用作（ゆうじゃく）公園に向かう。その後、田尾集落に向かいますが、支線として田尾の500m南西に普光寺磨崖仏がある。本線は旧城下町の十川へ向かい、道を下ると川の水音が聞こえ出す。橋を渡り発電所の横を通り過ぎると道は急な上り坂となり、岡城跡の東側の入口である「下原御門」から城内へと進む。整然と積まれた石垣や広葉樹林の美しさは必見。歩き続けるとゴールの西の丸跡に到着。ここから竹田市内を歩くこと約2 kmで豊後竹田駅に行くことが出来る。昔住んでいた人たちの文化を感じられるコース。

## 起点: 朝地駅

豊後竹田駅より1駅。

## 終点: 西ノ丸跡

最寄りに豊後竹田駅あり。

## おすすめポイント

### ● 用作（ゆうじゃく）公園

岡藩の別荘地。紅葉の季節には「心字池」「丹字池」という2つの池とカエデが見事な情景を見せる。

### ● 岡城跡

明治初期に建物は取り壊され石垣が残る山城。四季を通じて美しさを見せる。瀧廉太郎の「荒城の月」で有名。